

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

高齢心不全患者におけるポリファーマシーの及ぼす影響についての探索的後ろ向き研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 2 月 28 日に昭和大学病院循環器内科において入院による慢性心不全の治療を受けた患者

2. 研究目的・方法

近年の高齢化などで、複数の医薬品を服用する患者が増えています。複数の医薬品の服用による、副作用や飲み間違いなどの患者さんに有害な事象につながる状況をポリファーマシーと言います。このポリファーマシーの問題点としては、副作用の発生増加、服薬管理の複雑化、さらには医療費(薬剤費)の増大などが指摘されています。

慢性心不全においては、様々な薬剤を服用して長期間にわたり治療されている方が多いのですがその一方で、ポリファーマシーの研究はあまり行われていません。そこで本研究では、心不全におけるポリファーマシーの現状や治療背景から、その関連性について探索的に調査することを目的とします。

方法としては、慢性心不全にて入院治療をされた方の治療経過をカルテを用いて調査し、使用している薬剤や体調の変化などを確認させていただきます。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024 年 7 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

合併症、検査値、年齢、性別、服用している薬剤、退院後の入院先や治療方針

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 昭和大学 薬剤部病院薬剤学講座 内倉健

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学薬剤部病院薬剤学

氏名：内倉健

住所：東京都品川区旗の台1丁目5・8

電話番号：0337848305